

週刊新社会

1月20日号 1996年 創刊号
週刊(土曜日発行)

発行所: 新社会党・平和連合
〒104 東京都中央区八丁堀4-3-7三建ビル八丁堀6F
TEL.03(3551)3987 FAX.03(3551)6406
振替00140-0-149727 1ヵ月600円 発行者: 矢田部 理

日本の良心を担い 護憲勢力総結集へ

二十一世紀に向けて平和と民主主義を担う政治勢力の結集をめざし、一月一日に矢田部理参院議員ら五名の国会議員が「新社会党・平和連合」を結成した。参加したのは小森龍邦、岡崎宏美、栗原君子参院議員の五人。夫、栗原君子参院議員の五人。一昨年の小選挙区制法の国会採決では、社会党の締めつけに抗して反対の「青票」を投じ、社会党の基本政策変更を反対して護憲懇談会を結成し、活動してきたメンバーだ。政党間の駆け引きや時流によって基本政策を変更するのではなく、自らの信念と政治的良心に基づいて行動してきた議員たちであり、「日本の政治の良心」と市民団体や学者・文化人たちが評価され、今後の日本の政治を切り開いていくと期待されている。

新社会党・平和連合が旗上げ

平和と民主主義掲げ

戦後五十年間、日本の反戦・平和と民主主義闘争の軸を担ってきた社会党は、連立政権参加によって安部、自衛隊、原発を容認、消費税引き上げ、破防法適

用、住専への公的資金の導入など勤労国民の生活を無視し、大企業・銀行優先の政治に転換。一月十九日の全国大会で、綱領、規約、党名変更により名実ともに

新運動を発展させ、その中

軸を担う政党の存続が重要である。

新社会党結成前日の十二月三十一日に、参議院議員宿舎で記者会見した矢田部理参院議員は、「社会党が綱領、規約、党名変更によって新党に移行することがは

重要」と語り、今後は社会党員だけでなく、市民運動や学者・文化人などすべて

の護憲勢力に結集を呼びかけていくと明らかにした。

国会議員五人が奮起

矢田部理代表(参院議員) 茨城選挙区。参院議員に。PKO法など海外派兵に反対。社会党きつての論客・理論家として、非軍事の国際協力法案やODA基本法案、水俣病問題解決案などを手がけた。政策集団「平和戦略」の代表。四期、六十三歳。

と任民自治、非武装中立を追求。二期、六十七歳。比六十三歳、旧田島三三。岡崎宏美(参院議員) 自治労兵庫本部青常務任を継ぎ、九〇年総選挙で初当選。社会党本部の公認がとれず、九〇年、九三年の二回の総選挙を無所属で闘い抜き、見事勝ち抜いた。経済学者、暁峻(日

合は、私たちの当面の政治目標」として、①平和憲法を守り、第九条の理念を世界に広める②消費税の引上げに反対し、不公平税制を是正する③人間らしい生活へ、福祉・教育・環境に力を注ぐ④人権と連帯の精神がゆきわたる社会をめざす⑤小選挙区制を廃止し、政治腐敗を絶つ、の五点を柱にした一九九六年綱領を決定(全文は三面に掲載)。

念がそのエネルギー。四十歳、旧兵庫一区。栗原君子(参院議員) 町会議員から九二年参院選に「護憲・ヒロシマの会」から立候補し初当選。常に女性の目と地域からの声も判断基準におく。とくに「ヒロシマの心」がその政治活動の基本にある。五十三歳、広島選挙区。

羅針盤

冷戦の終りを「イデオロギーの消滅」歴史の終焉」という主張がひところ

もはややされた。それが時流とばかりに「理念」までも価値を失い「言葉」が空しくなった。大江健三郎氏がノーベル賞の受賞に際して「あいまいな日本」とあわせて、「平和憲法の心」を語ったが、この国の社会と政治は、それをまるで珍らしいものように眺めただけだった。しかし「言葉の死」は、それを忘れた人には訪れる。「言葉の心」を大切にしようとする人にとっては、いつでも甦る。各地での人びとの暮らしに触れ、冷戦後の世界の実態をみつめ、二十一世紀に向かう私たちの課題を考へるとき、言葉にも生命と飛翔力が生まれよう。▼「再建」とは新しい内容の創造以外では成功しない。新しい運動は少数から始まる。歴史が常に語ってきた。そのとき求められるのは、「一人分の勇気をもつ」と。旧い時代と旧い党からの脱皮とは、そのような一人ひとりの姿勢と行動によってもたらされる。▼私たちは、新年にあたりこの意気をもって、新しい大洋に船出す。

声

一、私たちは一九九六年一月一日、「新社会党・平和連合」を結成した。

一、新社会党・平和連合は、護憲の旗を高く掲げる。日本の政治の総保守化に抗して、アジアの平和と軍縮の促進、消費税の引き上げ凍結と廃止、人権と連帯、共生の精神にもとづく福祉・教育・環境の充実と改革、農業・農村の再建、小選挙区制の廃止など、平和で人間的な新しい民主主義社会の建設をめざす。

一、私たちは、新社会党・平和連合に広範な労働者、市民、女性、青年、学者、文化人などが結集し、ともに人間らしい新しい社会をめざす努力をするよう期待し、呼びかける。時代は、平和と軍縮、人権と福祉と環境、多様な民主主義、これらの実現のための市民参加と

一、同時に私たちは、さまざまなきっかけから社会党に属する者や、心ある多くの国民から信を失った。これは連立政権維持を最優先とせよ、保守勢力に迎合することによって、国民の生活と平和、民主主義をないがしろにするものであり、あつては一日も早く、この誤りによって社会党は、くまなくを期待している。二天

一、社会党はいつもの重要な公約に反し、護憲の立場を捨て、心ある多くの国民から信を失った。これは連立政権維持を最優先とせよ、保守勢力に迎合することによって、国民の生活と平和、民主主義をないがしろにするものであり、あつては一日も早く、この誤りによって社会党は、くまなくを期待している。二天

一、社会党はいつもの重要な公約に反し、護憲の立場を捨て、心ある多くの国民から信を失った。これは連立政権維持を最優先とせよ、保守勢力に迎合することによって、国民の生活と平和、民主主義をないがしろにするものであり、あつては一日も早く、この誤りによって社会党は、くまなくを期待している。二天



がっちりスクラムを組む5氏(左から岡崎、山口、矢田部、小森、栗原)

結党にあたって

一、同時に私たちは、さまざまなきっかけから社会党に属する者や、心ある多くの国民から信を失った。これは連立政権維持を最優先とせよ、保守勢力に迎合することによって、国民の生活と平和、民主主義をないがしろにするものであり、あつては一日も早く、この誤りによって社会党は、くまなくを期待している。二天

一、同時に私たちは、さまざまなきっかけから社会党に属する者や、心ある多くの国民から信を失った。これは連立政権維持を最優先とせよ、保守勢力に迎合することによって、国民の生活と平和、民主主義をないがしろにするものであり、あつては一日も早く、この誤りによって社会党は、くまなくを期待している。二天

一、同時に私たちは、さまざまなきっかけから社会党に属する者や、心ある多くの国民から信を失った。これは連立政権維持を最優先とせよ、保守勢力に迎合することによって、国民の生活と平和、民主主義をないがしろにするものであり、あつては一日も早く、この誤りによって社会党は、くまなくを期待している。二天

一、同時に私たちは、さまざまなきっかけから社会党に属する者や、心ある多くの国民から信を失った。これは連立政権維持を最優先とせよ、保守勢力に迎合することによって、国民の生活と平和、民主主義をないがしろにするものであり、あつては一日も早く、この誤りによって社会党は、くまなくを期待している。二天

一、同時に私たちは、さまざまなきっかけから社会党に属する者や、心ある多くの国民から信を失った。これは連立政権維持を最優先とせよ、保守勢力に迎合することによって、国民の生活と平和、民主主義をないがしろにするものであり、あつては一日も早く、この誤りによって社会党は、くまなくを期待している。二天

山積するわたしたちの課題

消費税「凍結」から「廃止」へ

日本大学教授
北野弘久

一九九四年十一月に消費税率の引き上げ等の改正法律が成立した。消費税率については、現行の三%を五%に引き上げる。うち一%は「地方消費税(道府県税)」とする。これに伴い現行の消費税率は廃止する。この消費税率の引き上げ等の改正法律の実施は七七年四月からとなっている。重要なことは、この改正法律実施前の九六年九月までの間に、五%の税率について「見直し」することとなっている点である。

この見直し事項は同改正法律の付則二五条に規定されている。念のために全文を掲げておきたい。

「消費税率の税率については、社会保障等に要する費用の財源を確保する観点、行政及び財政の改革の推進状況、租税特別措置等及び消費税率に係る課税の適正化の状況、財政状況等を総合的に勘案して検討を加え、必要があると認めるときは、平成八年(一九九六年)九月三十日まで所要の措置を講ずるものとする。」

この条文によれば、単に「所要の措置を講ずる」と規定しているだけであって税率を「引き上げる」とも「引き下げる」とも規定していない。かえって行財政の改革、租税特別措置等や消費税率の適正化の文言を認める、海外派兵を許さな

国際 危険な日米安保見直し

明治学院大学教授
浅井基文

日米安保体制は、米国の国防の「後ろ盾」に日本の防衛の「前線」に位置する。この「後ろ盾」が全面的な日米軍事同盟体制の形成を阻んできた。湾岸危機・戦争に勝利した米軍は、主たる脅威をソ連から地域不安定要因にシフトする戦略調整を行なった。しかし深刻な国内問題に直面する米軍では、膨大な出費と人的犠牲を要求する対外軍事行動に国内世論の目は厳しい。米軍が大規模な軍事行動をとるとき、同盟国の支援の確保が至上命題となる。

米政府は、九四年十一月のナイ国防防官補の訪日

以後、二十一世紀へ向けた日米関係のあり方の見直しを日本政府に迫ることになつた。九五年十一月の日米両首脳共同宣言で日米安保「再定義」をまとめ上げ、「防衛計画の大綱」で「再定義」の「受け皿」を決定して区切りをつけるはずだ

それは間違いなく、集団的自衛権の行使と海外派兵を禁じた平和憲法に風穴を開けようとしている。そしてまた以下の重大な問題が潜んでいる。

まず、日本に平和と安全をもたらすどころか、近隣諸国との厳しい軍事対決を覚悟しなければならぬ。台湾海峡や朝鮮半島で有事という場合、日本は、自らの意志に関係なく、米軍との共同行動が要求される。

そんなことがあっていいはずはない。

第二に、近隣諸国との相互不信が固定化されてしまふ。米軍は一方、日米安保により日本の対米軍事負担を求め、軍事大国化を懸念する。しかし他方で米軍は、日本の軍事大国化を警戒するアジア諸国に対しては、日米安保で日本を抑えるから安心しろというので、その「再定義」を許せるはずがない。

第三に、日米関係そのものが危険に向かう。米軍は、軍事大国化する日本に対する警戒感を確実に高めていく。日本が軍事大国への道を突き進めば、必ずある時点を以て米軍の許容範囲を超え、米軍の許容範囲を超えるときが来る。日米関係を長期にわたって友好的、安定的なものにするために、米軍の軍事備重の対日政策の誤りを指摘し、清算することこそが緊要の課題となっている。

戯評



禅譲されたイス

監視強めよう
住専・破防法

住専(住宅金融専門会社)、破防法(破壊活動防止法)は、村山首相退陣を速めたアキレス踵となった。後継の橋本首相にとってもうまい解決策はない。とりわけ住専の不良債権は、当時の橋本蔵相時代の「総量規制」によって膨張。その額は第一次損失約六兆四千億円、さらに二次、三次損失が数兆円に上ると推測される。新年度予算案では、住専処理に六千八百五十億円の支出が盛り込まれる。一世帯(家族四人)当り負担額は、二万一千八百二十円。住専は、住専関係金融機関、不動産業者の責任追及をおろそかにしてはならない。

また、オウム真理教に対する「団体規制(解散の指定)」のために強権発動で適用が決められた破防法。同法が施行されると、オウム真理教の「いかなる行為」も禁止される。また違反を摘発するために全国で警察が動員される。たしかに、サリン事件、坂本弁護士殺害事件など、オウム真理教の行為は断罪されて当然。が、その断罪の仕方は刑法の範囲内にとどめるべきであり、破防法適用は行き過ぎた。

もとも破防法は一九五二年に占領下の治安立法に代わって制定された。今日まで一度も団体に適用されたことはなく、今回の適用で破防法に歯止めがなくなると懸念される。また、同法それ自身が「集会・結社の自由」に抵触する憲法違反の疑いがある法律だ。



政治信念に従った行動

参議院議員 山口哲夫

戦後、石橋湛山という総理がいた。彼が八十三歳の時の著書に、こう記している。

「政治家は自らの政治信念に従って行動すべきであり、選挙を意識して政治信念と異なった行動を取るようでは政治家とは言えない。私は自らの信念に従って行動したた

わたしの主張



人権運動の基本的視点

衆議院議員 小森龍邦

私のかわる部族解放運動は、全国水平社の宣言にもあるように、人びとの恩恵や恩恵によって差別を緩和してもらう運動ではない。しかし近時、

「権利」の問題であり、加した。戦争に反対し、平和をの運動に分裂を持ち込もうとする。人間の尊厳をもち守るという点も、人間の権利という点に視点をこれにあてようとする計画をめぐって、たまたま国家は、この問題の正しい解決をめぐって、世論を分裂させるものである。

人権は闘いであり、政治的科学的に洞察しなげばならない。究極のところ、戦後補償の問題も、軍隊慰安婦的認識が必要だと考えている。



基地のない沖縄と日本へ問われる「護憲」の真価

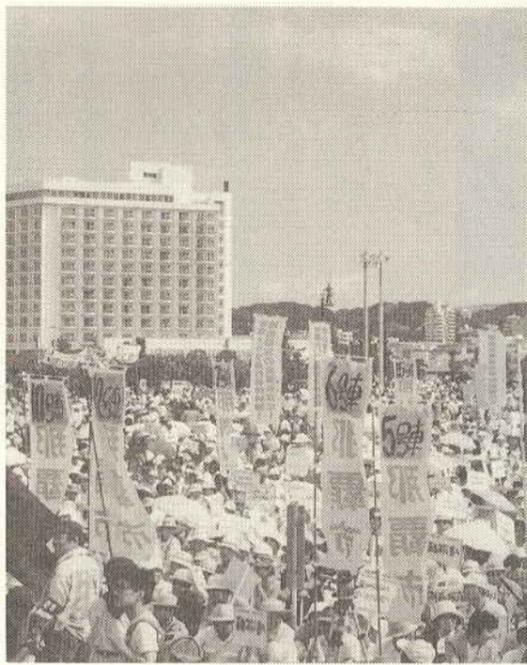
安保条約を解消し

自衛隊の大幅軍縮を

クリントン大統領の訪日中止で実現しなかった「日米安保条約の再定義」の共同宣言は、実際にはほぼ完成していたという。報道された宣言案では、日米安保が世界の安保の基礎となること、東アジアへの米軍十万人の前方展開体制の維持と四万七千人の在日米軍への支援とが再確認されている。また「思いやり予算」やACS A(物品役務相互融通協定)、FSX(次期支援戦闘機)などの協力促進が台意され、沖縄の基地の縮小・撤去には言及されない。これは「軍事力による平和」の発想による新しい大国主義の宣言であり、少女暴行事件に端を発した沖縄県民をはじめとする安保解消・基地撤去の声の高まりと正面から対立するものだ。

沖縄県民の声こそ宝

日米両政府は、四月十八日と説明しており、ほつひびの大統領来日に向け共同宣言案の再調整を進めている。昨年十一月のAPECでの日米首脳会談による「安保再定義」が先送りになり、沖縄の米軍基地問題が圧力を増しているからだ。外務省は、「宣言案などできていない」と言いが、防衛省は共同宣言案に沿って「新防衛大綱」をまとめた。大田知事の代理署名拒否は、本土の国民の支持も得ており、日米両政府も正當な面きつては批判できない状態にある。沖縄県は村山内閣による訴訟を受けて立ちどまり、さらには二〇一五年までに沖縄の米軍基地を廃止する計画を作成中という。本土の「政治」で最も大きなマイナスの変化は、社会党が「安保堅持」「日米同盟維持」に転換したことによって、沖縄の基地撤去の要求にほとんど応えられなくなったことだ。同党幹部は、「十万人体制には手をつけられない」とか、「無責任に基地撤去など言えない」と発言する状態だ。このような社会党の変質は、自民党や新進党による「集団的自衛権の検討」「PKF凍結解除」海外での武器使用の緩和などの要求を公然化させる呼び水となっている。憲法上の論争がなくなることによる政界の総保守化は、改憲を日程にのせるおそれがある。このように安保・沖縄・自衛隊問題は、世界とアジアの平和の構想と、憲法理念、住民生活という重要な政治的課題をめぐる最大の争点になっている。「護憲勢力」がこれほどに力を取り組むか、その真価が問われている。



85,000人の県民大会 (95年10月21日)

道しるべ

私たちは、本年元旦を期して「新社会党・平和連合」の旗あげをしました。

この党は、護憲の党であり、働く者と市民の党です。日本社会党が、結党以来半世紀にわたって築いてきた護憲・平和など戦後民主主義の歴史の財産を継承し、現代的に発展させる革新の新政治集団です。生まれは小さくとも、大きな展望を

新社会党・平和連合の誕生にあたって

代表・参議院議員
矢田部 理

権参加とひきかえに自衛隊理念や基本政策を変えるのには本末転倒です。冷戦は終わりました。したがつて冷戦の産物である核抑止力、日米軍事同盟、自衛隊の軍拡は存在理由を失いきたいと思います。冷戦は終わりました。したがつて冷戦の産物である核抑止力、日米軍事同盟、自衛隊の軍拡は存在理由を失いきたいと思います。冷戦は終わりました。したがつて冷戦の産物である核抑止力、日米軍事同盟、自衛隊の軍拡は存在理由を失いきたいと思います。

私たちの当面の政治目標 (一九九六年綱領)

植民地主義と戦争の世紀であった二〇世紀から、平和と共生の二十一世紀へ、冷戦の終結という歴史的な変化の中の混乱にあって、人類はその岐路に立っています。日本でも「五年体制」が終わったとはいえ、大国主義と軍備増強、弱者切り捨て、平和と軍縮、人間らしい社会をめざす民主主義の推進がめざすべき大きな岐点にあります。私たち「新社会党・平和連合」は、平和憲法を守り多くの人のひとりの共同、協力で平和な新しい社会をつくりだすために、当面、以下の政治目標の実現のために、新しい歩みを始めます。

平和憲法を守り、第九条を世界に広めます

- 1、かつての侵略と戦争への国の責任を明確にし、被害者への謝罪と補償、正しい歴史教育などを実施します。
- 2、在日米軍基地の縮小・撤去を進め、二十一世紀初めには基地のない日本・沖縄の実現をめざします。
- 3、不戦・非武装中立をめざして自衛隊を大幅に縮小し、非軍事の国際協力を推進します。
- 4、アジア太平洋に平和保障の枠組みをつくり、日米安保条約を解消して、平和友好条約を結びます。
- 5、核廃絶をめざし、東北アジア非核地帯の実現に取り組みます。
- 6、「二十一世紀の国連」をめざし、民主的で公正な国連の改革を進めます。

消費税の引上げに反対し、不公平税制を是正します

- 1、九六年九月末までの消費税見直しでは、五%の引き上げを認めず、凍結して、当面、飲食料品などの非課税と税収の不合理是正の実現をめざします。
- 2、低所得層に重い大型間接税である消費税をやめ、累進所得税と選択的物産税を基本にした税制とします。また中小零細企業の自立努力への支援を強化します。
- 3、大企業への租税特別措置の改廃や資産課税の強化により、不公平税制をなくします。

人間らしい生活へ、福祉・教育・環境に力を注ぎます

- 1、年金や公的介護を充実し、高齢者の生活の安定をはかります。
- 2、少人数学級を実現し、受験地獄を解消して、いじめのない教育環境をつくれます。
- 3、安全な食料の安定供給と国土保全のため、食料自給と農村・農業の再生をめざします。
- 4、「もんじゅ」など燃料二ウム利用は中止し、脱原発・無公害エネルギーの開発を進め、省資源・リサイクル型の社会を実現します。

人権と連帯の精神がゆきわたる社会をめざします

- 1、就職と職場、賃金と年金、地域と家族、社会と政治で女性が差別されることなく、平等に活躍できる制度、教育、運営をゆきわたらせます。
- 2、障害者が自立し、安心して暮らせる社会を実現するため、その参加による街づくり、職場づくり、教育を進めます。
- 3、被差別部落、アイヌ、定住外国人など、少数者に対する差別を廃止し、その自立と参加、連帯をめざす法制度、教育などを充実させます。
- 4、働く者の人権を確立し、失業や健康被害をなくし、人間らしい企業と職場をつくります。

小選挙区制を廃止し、政治腐敗を絶ちます

- 1、小選挙区制をやめ、比例代表制は正された中選挙区制を中心とする選挙制度にします。
- 2、企業・団体献金を禁止し、政治腐敗防止法、あっせん利得罪などを制定して、清潔で透明な政治を実現します。
- 3、情報公開と住民参加、財源や権限の地方委譲を進め、住民自治・地方自治を確立します。
- 4、高級官僚の天下りや中央省庁の縄張り廃止、官僚支配の体質を改革します。

憲法実現へ

生活者の視点

日本女子大学教授 暉峻淑子



政党と政治家の離合集散がくり返される中で、カヤの外に置かれた市民は、何を一番心配しているのか。言うまでもなく憲法のゆくえである。

私たちにあって、憲法は遠いようで最も身近にあり、日々の生活実感とピッタリと重なり合っていて、私たちの希望を支えているものだからだ。

経済の発展も、人権意識の向上も、その基礎になる平和な社会はありえなかった。もし、抽象的に言うなら、五十年も経過した法律が、部分的に修正されることはありうろたえる。しかし、現在の力関係の中で改憲への道がつけられるとしたら、現実の結果として、ほんの少しのアメ玉とひきかえに、人類普遍の理念とその実現への途は絶たれることになる。

私たち女性にとって、憲法なくして男女平等への道すじはなかった。イ個人と子どもの権利を尊重し、愛情で結ばれる家庭もなかった。障害者や老人福祉への道も拓けなかったし、環境への意識も育たなかった。そして、これからの、いよいよ憲法のめざすものに向かつて、教育や地方主権を充実させていかなければならない。

「国際社会と歩調をそろえて派兵を」と言う人がいるが、国連も国際社会も混迷し、赤信号もなで渡れば、式になっているのが現状だ。今こそ日本は、平和憲法をひろめることで国際社会への責任を果たす時なのだ。

生活者の視点で憲法を実現し、広める政党を、私達は待ち望んでいる。

社会的民主主義の新しい流れを

中央大学教授 伊藤成彦

「自由、平等、友愛」というフランス革命の理念は人権と共生の社会的理想となってきた。非西原理となってきた。非西原理と理念はさまざまに形を成した。多くの成果を達成したにもかかわらず、資本主義の病弊をもっている。それを克服して、社会主義／社会民主主義を実現する仕組として、民主主義は、資本主義の発展とともに、形式的なものにとどまるか、本当にその原理を実現していく実質的なものになるかが問題となり、そこから社会主義／社会民主主義の思想と運動が世界的に発展してきた。

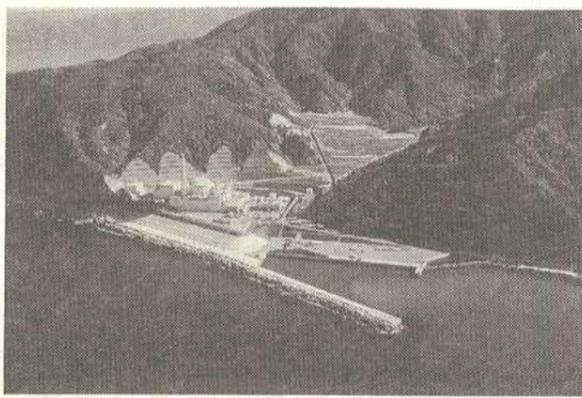
しかし、ソ連・東欧型主義を発展させるという目標は不変である。そしてそのための実質的な民主主義を発展させるという点も、私たちの変わらぬものには成長し、崩壊し、観念から社会主義／社会民主主義も一度見直すことが必要だろう。その枠組みをとりあえず、「社会的民主主義」と呼ぶこともできよう。

新たな出発をする「新社会党・平和連合」にその本流となる志を持つことを期待したい。



もんじゅ凍結を

高速増殖炉「もんじゅ」十二月八日午後七時四十分(福井県敦賀市)で昨年七分、冷却機の水トリウム



海岸に物騒な「もんじゅ」

△漏れによる火災事故が発生、あわや爆発の重大事故になることになった。

爆発でフルトウウムが放出されると、その地域はもろろ日本全体をまきこむ大惨事になる。

しかし、事故発生に伴う動燃・動力炉・核燃料開発事業団の対応は、事故現場を撮影したビデオを隠し、地元自治体や消防署への連絡が遅れるなど、秘密主義の体質がもたらした。

新社会党の矢田部氏は昨年、村山首相(当時)に「もんじゅ」の運転凍結を求める緊急申し入れを行なった。

昨年一月十七日、戦後最大規模の大惨事となった阪神大震災からちょうど一年がたった。死者六千二百三十六人、負傷者数四万五千五百人、家屋全壊十万棟、火災五百三十一件、政府概算による総額約九兆六千億円の被害による傷跡は一年たっても癒えることなく、地元被災者、市民は「人間復興」をめざしてためめ格闘をつづけている。復興の源泉となる最大の力は労働者、とりわけ地域ユニオンの活動を支

シワ寄せは弱いところから

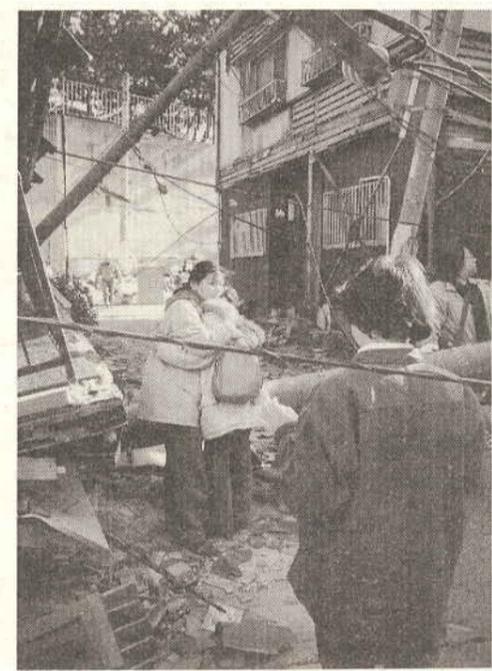
えた女性であり、その勇気と知恵と行動が人間復興の新しい芽生えとなって注目されている。たとえ小なりといえども、大なるものが大なるゆえに腐朽しているとき、「女性」と「ユニオン」はこの社会に大きな影響力を及ぼすにちがいない。そんなところに着眼し、年始早々に、新社会党の二人の女性議員を囲んでぎくばらんに話し合っていた。

出席者

- 上山 史代 (武庫川ユニオン 執行委員長)
- 佐藤 清美 (神戸ワーカーズユニオン 組合員)
- 小林 るみ子 (神戸ワーカーズユニオン 執行委員)
- 栗原 君子 (参議院議員)
- 司会 岡崎宏美 (衆議院議員)

岡崎 大震災は兵庫の女性たちにとって多くのことを教えました。ユニオンの活動を通して感じたこと、ここまで頑張ったのはどうしてかを聞かせて下さい。

上山 女性にとってほんとはつらい震災でした。一番弱いところからシワ寄せが一番来た。パートでも社員なの



被災から助け合って生きる (神戸市)

きたことが一〇番をやったよと分りました。

岡崎 具体的にどんなことか。

上山 一番先に解雇されたのはパートでした。正社員でも一旦解雇される場合もありましたが、再開のとき復旧の音がかるのは正社員、それも男性。パートや組織のないところは声もかからない。で、雇用保険の問題なんかで社会的影響力を及ぼすことができたし、本当にユニオンやってよかった。

佐藤 私、一九八九年に入社したときに「組合はあるんですか」「組合に入れてもらえますか」と聞くのと、「社員だけでパートは関係ない」と言われたんです。連合の組合でしたが、へんだな、パートでも社員なの

ユニオンの活動で育まれた力

パートは雇用調整弁だった

岡崎 震災だからって首切りが当然のことになったんです。

小林 うーん、パートは雇用調整弁と考えられていたからですね。随分多くの人がしゃあないといっていると思います。

上山 正社員は退職金をもらえるし、納得してやめる方がいる。パートはそのまんまばーんと放り出される。正社員は女性でもある程度恵まれていました。

佐藤 腹が立つのは、パートの首を切った会社がある。新聞折り込みなんかで募集してて、あれ不慮な女性に一手に引き受けました。いろんな声を上げてきた。ちゃんとした形にできないで、いままで。

栗原 再雇用して継続させるという話も聞かれました。だから首を切った新しい人を入れる。パートはそういう会社側の思惑どうりに扱われてきたわけですね。それじゃおかしいと思う人が、皆さんのように組合をつくり、声を上げていくわけですね。

岡崎 高度成長の時代にパートの比重が高まり、それを女性が一手に引き受けました。いろんな声を上げてきた。ちゃんとした形にできないで、いままで。

栗原 国会の中に婦議懇(婦人議員懇談会)がありましてね。それが女性議員懇談会に変わったんですが、党派を超えて女性の問題を取り上げていこうと話合っています。女性の権利の低さが、震災で表面化していったわけですね。女性だけでなく、子供も高齢者も障害者を含めて、社会的弱者のことをどう国会や地域、職場で取り上げていくか期待されているのではないのでしょうか。

小林 そうですね。いざというとき女性にシワ寄せがかかるのは、普段は地位向上とか言ってきたのに、いかに見せかけたか分かります。だから福祉でも権利でも、何が起きても即座に対応できるようにあつたらあつと違った事態になつていったと思いましたが。

震災と女性と

ホントにつらかったけれど...

座談会



右から上山、小林、佐藤、栗原、岡崎の各氏

ユニオンに組合の原点みる

岡崎 小林さんは、四月の自治体選挙でも候補者として闘ったわけでしょう。いろんな人と関わりをもち、いろいろなことを見てきて、原点だという気がする。本

当に働く人たちのための組合だと思えます。なんでユニオンに入ったかというところ、震災で高齢者や障害者が住んでいた地域を歩きながら涙が出て涙が出て、選挙のあのとき人たちが雇用保険を切られとん首を切られていた。庶民は仕事を失ったらもう死ぬというところ、家もない、身内もなくなつて、そのうえなんて仕事まで奪われなくちゃいかんのかと、怒りと歯がゆさ、悔しさでユニオンに足が向いたんです。

岡崎 それが社会的影響力をもつユニオンだと思いませんか。私は長年教員をやってきました。労働組合はともすると、一人では弱いからみんな生活と権利を守つていこうとして出発した初心を忘れがちです。それがいつの間にか当局の立場になつていく。ユニオンはそこじゃない、労働組合の原点を感じましたね。

佐藤 働く時間が少ないから、楽な気分が入っちゃって、入ってから、しまつた、これはなんだと。長く勤めるほどそれが気になつてくる。

栗原 パートは女性の再雇用の場、余暇を利用したこつがけ稼ぎと考えられてきた。今は男も若い人もフリーターとかいって、名称は異つても内容はパートと同じですね。それがどんどん増えています。

社会的影響力をもつために

岡崎 社会的影響力をもつて、あつちでもこつちでも声をあげないと。今年は男女雇用機会均等法見直しの時期です。役割分担としてのパートのあり方をひっくり返したいわね。そのための影響力をどうつくるか、どう?

小林 ユニオンの闘いがあつたから、震災を受けても簡単には首を切られないことが分かった。パートも雇用保険をもらえなくなつて、出せと言えなくなつた。ユニオンは制度を変える針の穴をあけた気がしました。

岡崎 社会党が働く人の味方になつて、新社会党が生まれました。注文はあります。震災がますますマスコミから、そして全国から、政府から忘れられた。そんなことがないように真剣に考え、取り組んで欲しいですね。

小林 ユニオンに組合の原点をみる。本

佐藤 働く時間が少ないから、楽な気分が入っちゃって、入ってから、しまつた、これはなんだと。長く勤めるほどそれが気になつてくる。

栗原 パートは女性の再雇用の場、余暇を利用したこつがけ稼ぎと考えられてきた。今は男も若い人もフリーターとかいって、名称は異つても内容はパートと同じですね。それがどんどん増えています。

岡崎 社会的影響力をもつて、あつちでもこつちでも声をあげないと。今年は男女雇用機会均等法見直しの時期です。役割分担としてのパートのあり方をひっくり返したいわね。そのための影響力をどうつくるか、どう?

国家間の安全保障でなく



評論家 吉武輝子

人間の安全保障を

昨年は戦後五十年。敗戦時の一九四五年の男子の平均寿命は二十三・五歳。女子は三十七・五歳でした。それが戦後五十年の今日、男子の平均寿命は七十六歳、女子の平均寿命は八十三歳です。この急速な寿命の変化について、人びとは医学の進歩を上げていますが、いま一つ、多くの命を犠牲にした戦争が一度もなかったことが平均寿命を伸ばした原因として

現代は、このような国家間の安全保障ではなく、人間の安全保障の時代に足を踏み入れているのではないのでしょうか。人間の安全保障を現実のものとするためには、環境問題や性差別を根絶す

る、人権問題にウエイトをおかなければなりません。環境破壊の最大の要因は、核兵器をはじめ戦争です。人びとの人権を踏みにじるのも戦争です。平和なくして平等なく、平等なくして平和はないことを高らかに叫ぶことが必要です。

戦後五十年間、私たちは日本人はだれ一人戦争で殺されることなく、だれ一人殺すこともなかった。この希有な年月が、日本人の平均寿命を世界一にしたという私たちに忘れられてはならないと思えます。

一九九一年に冷戦が終つた。核軍縮から非核の世界へ、軍事基地を縮小撤廃し、軍事費を削減し



て第三世界の貧困、環境保護、福祉の向上に向けて。それは日本社会党の基本政策のひとつであったし、日本国憲法の精神をほんとうに活かせるチャンスがきているのではないか。

こうした民衆の期待に反し、日本社会党は連立政権に加わり、ともにPKOによる海外派兵、新防衛大綱の策定による軍

護憲から 憲法を本当に生かせるチャンス

経済学者 伊藤 誠

新たな社会主義へ

事力の強化をすすめる、沖縄の基地問題に誠実に対応せず、民衆による護憲の役割を果たさなくてはならない。近隣アジア諸国への侵略の歴史を反省し平和友好の未来を築こうという進路と安保体制・基地確保の方針はどのようか。民衆の気持ちを真摯に社会党の転落は、企業中心社会への日本社会の統合が急速に進んでいることに対応している。働く

人びと、生活者、社会的弱者の立場にたつて企業中心社会を変えてゆく新たな社会主義へ、護憲の運動を進展させてゆかなければ、主権在民と恒久平和をもとめる憲法の精神は、希望の原理として現実に活かされてゆかないのではないか。社会党の本来の役割を果たす新党も求められている。護憲から現代な社会主義の再生へ、新社会党は大きな視野をもって未来に向かうべきであらう。

基地の存在を問う沖縄訴訟

沖縄県民に連帯する

憲法学者 奥平康弘



大田知事の代理署名拒否は、米軍兵の沖縄少女暴行事件があらさまに

が、もうひとつは、この訴訟は、機関委任事務その他の職務執行命令発給の要件とこのえは、簡単に乗り切れる性質のものであり、裁判所もよく様式的・形式的なところで内閣の主張を認めてくれるはずだ、と高を括ったこともあるだろう。

にほめ込まれた事実であった。だが、今回ののは県民の

全国運動を

沖縄の事態ひとつをとっても、いまが転機だといつていい。政府の思惑

方をもって新社会党をつくりたい。岡崎 女性のみならず新社会党に入つて下さい。

水俣病

村山首相が謝罪

40年目に解決案決定

矢田部議員らの奮闘で

政府は、九五年十二月十五日の関係閣僚会議、閣議で、水俣病問題の解決案を決め、首相談話を発表して被害者に謝罪した。これにより、四十年間も未解決となっていた水俣病問題は、ようやく解決に向かうことになった。解決案は、①これまで水俣病ではないとされてきた約八千名の患者に対し、一時金三百六十万円(ほか)に団体加算金を原因企業が支払う、②その原資を調達できないチッソに対し、政府、熊本県が金融支援をする、③総合対策事業により医療費、療養手当を支給する、④地域振興をはかる、などというものである。

村山首相が初の公式謝罪

首相談話は、苦しみと無念の思いの中で「なられた方々に深い哀悼の念をささげ」多年にわたり筆舌に尽くしがたい苦悩を強いられ、これらの方々の病の拡大に責任を認め、誠に申し訳ないという

「新濁での第二の水俣病の発生を含め、原因の確定や企業に対する的確な対応をするまでに、結果として長期間を要したことに反省を要し、歴代政府は、患者たちにとって苦渋の選択でした。しかし、生きていくうちに救済を求め、生命がけでたたかってく

果、連立与党の支援を得て切り捨て政策を転換させたという確信が、受け入れの決断につながったのです。政府決定までに連立与党内でも激論がかわされたことを振り返ると、よもやここまで前進できたの感慨があります。矢田部さんは当時の社会党環境部会長として、与党環境調整会議で

最大の被害者団体である水俣病全国連の豊田誠事務局長は、こう語っている。「政府解決案の受け入れは、患者たちにとって苦渋の選択でした。しかし、生きていくうちに救済を求め、生命がけでたたかってく



長良川を救おう

長良川河口堰建設をやめさせる
市民会議

代表 天野礼子



橋龍と小泉純一郎の両氏の総裁選の折、筑紫哲也氏が二人を「ニューズ23」に呼んだ。最後に視聴者からのFAXによる質問があり「長良川河口堰運用」についての見解を問われて、小泉氏は「私達は連立政権になって社会党が建設大臣を要求したから、長良川河口堰は当然止めるべきだ」と

て見ましたよと答えた。残念ながら橋龍氏のコメントは「ニューズ23」で消されたが、自民党のこの想いは当然で、まさか小泉氏のリップサービスでないこととは、私にもわかる。連立政権で建設大臣となつたのは、地元千歳川放水路問題を抱える五十嵐広三氏。彼は新たに、長良川へ一年間の追加調査を命じた。後に野坂浩賢氏は、この五十嵐氏の態度こそ先送りではない。五十嵐サイト氏は、「一年もやると、細川政権はともなもない。三日月の間にできないか」と聞かれたのだから。五十嵐氏は、科学の力で連

民はアホやおまへん

問題は長良川だけではな

い。同じようなことが安

な。自衛隊、五十年決議

消えな。アホやおまへん

府決定につながりました

残されている。多くの課題

政府案が決定されたとは

米軍基地は憲法違反

コメント 新垣洋子さん

一九九七年五月に期限切

れとなる米軍用地につい

て、知事は県民の激励を受

け、代理署名を拒否して

んばっています。県議

町民とともに

町民の目線

新潟県巻町では「民意が

輝く町」へとまっしぐらに

進んでいます。思えば昨年

夏の町長選挙以来「原発問

題」が明確な争点となり、

深刻な「み問題」

「み問題」の根本的

な発生原因、それは大量

のゴミが排出されること

による。日本全国の清掃

工場から最悪の猛毒物質

であるダイオキシンが非

介護保険

世界一長

こんな形で証明されてしま

ったのです。老人たち、障

害者たち、出現を心から願

っています。老人たち、障

害者たち、出現を心から願

私の頭痛の種

私には「護憲」という言

ある。例えば、天皇制の

本質は侵略だ。憲法は国

の本質をつくる時、国民

の間で充分な議論があっ

たのか。憲法をつくる

深く解決するか

「み問題」の根本的

な発生原因、それは大量

のゴミが排出されること

による。日本全国の清掃

工場から最悪の猛毒物質

であるダイオキシンが非

今こそ憲法論議

私には「護憲」という言

ある。例えば、天皇制の

本質は侵略だ。憲法は国

の本質をつくる時、国民

の間で充分な議論があっ

たのか。憲法をつくる

自分の庭以外はみなゴミ箱?

「み問題」の根本的

な発生原因、それは大量

のゴミが排出されること

による。日本全国の清掃

工場から最悪の猛毒物質

であるダイオキシンが非

深刻な「み問題」

「み問題」の根本的

な発生原因、それは大量

のゴミが排出されること

による。日本全国の清掃

工場から最悪の猛毒物質

であるダイオキシンが非

介護保険

世界一長

こんな形で証明されてしま

ったのです。老人たち、障

害者たち、出現を心から願

っています。老人たち、障

害者たち、出現を心から願

私の頭痛の種

私には「護憲」という言

ある。例えば、天皇制の

本質は侵略だ。憲法は国

の本質をつくる時、国民

の間で充分な議論があっ

たのか。憲法をつくる

深く解決するか

「み問題」の根本的

な発生原因、それは大量

のゴミが排出されること

による。日本全国の清掃

工場から最悪の猛毒物質

であるダイオキシンが非

今こそ憲法論議

私には「護憲」という言

ある。例えば、天皇制の

本質は侵略だ。憲法は国

の本質をつくる時、国民

の間で充分な議論があっ

たのか。憲法をつくる

自分の庭以外はみなゴミ箱?

「み問題」の根本的

な発生原因、それは大量

のゴミが排出されること

による。日本全国の清掃

工場から最悪の猛毒物質

であるダイオキシンが非

労働への規制緩和

一九八一年の第二次臨調足後、規制緩和を基調とする行政改革が進められてきた。

この規制緩和政策は、労働政策の分野においてもとりわけ労働者保護にかかわる規制がそのターゲットにされてきた。

その象徴ともいえるべき立法が、「雇用と使用の分離」を謳った労働者派遣事業を法認した八五年六月の労働者派遣法の制定であったが、八五年五月には男女雇用機会均等法の制定とセットに行われた労働基準法改正により、深夜労働、時間外労働を厳しく禁止していた女子保護規定が大幅に緩和された。

その後、さらに八七年九月の労基法改正において、労働時間の短縮とあいまって、変形労働制、フレックスタイム、裁量労働など労働時間の弾力化と称する労働時間法制の規制緩和がさらに押し進められた。

規制緩和の流れはその後もいっそう強まるといえる。

一九八一年の第二次臨調足後、規制緩和を基調とする行政改革が進められてきた。

今後の立法改正作業を通じてその実現をはかるための準備を整えつつある。

以上簡単に最近の労働政策の中心におかれていく規制緩和の動向を紹介したが、現在の労働政策の方向を決定づけているのは、産業構造の変化に

今日の労働政策に

弁護士 宮里 邦雄

求められるもの

一方経営者団体からも、規制緩和を求める要望が出されており、例え九四年十一月の日経連報告は、前掲のもの

日経連は昨年五月に「新時代の『日本の経営』」と題する報告をまとめたが、その中で提唱されている雇用流動化、多様な戦略に基本的な本能的に受けられており、

労働政策は位置づけられていないのである。

しかしながら、資本の政策を追求するものはそれに追従する労働政策に欠けているのは、労使関係の一方の当事者である労働者保護の維持・確保、基本的な人権保障の中核である差別の禁止、社会的公正労働基準の決定という労働政策の大きな柱となるべき視点である。女子保護規定の存続の是非については労働者内部においてもさまざまな意見があるが、今進められようとしているのは男女平等を置きざりにした保護切捨てであり、著しく資本に偏した規制緩和である。

また、雇用や労働条件の決定につれて資本の最終判断を認める現行法制のしくみを維持したまま、日本の雇用慣行の崩壊をそのまま許すならば、労働者への一方的に犠牲を強いる結果をもたらすことは明らかだ。

いま労働政策に求められるのは、労働市場とその中の労働力という視点のみが先行する資本の雇用・労働政策をそのまま受け入れることではなく、「労働は、商品ではない」とILO・フィラデルフィア宣言との基本的認識をふまえ、企業のあり方や雇用のあり方を、労働者保護、労働者人格の尊重という立場からの規制の必要性、普遍的な人権価値としての平等の保障、社会的な公正労働基準の設定など、この要請と調和させることでなければならない。



一九八一年の第二次臨調足後、規制緩和を基調とする行政改革が進められてきた。

労働政策は位置づけられていないのである。

企業社会に対抗する労働政策

「解雇規制法」制定に集中

労働界、学者を中心に研究会は、この間研究会「本格的な関係見直し」提議した護憲懇談会労働政策 重ねてきた。日経連の「日」言に示される首切り、買

被災労働者の生命線

地域労働運動の再生へ

未曾有の被害をもたらした阪神大震災は、二次災害として五万人近い、あるいは断された事業所、とりわけ小零細事業所での解雇が「職」を奪ったほか、休業多数を占めたが、多くの事を強いられた労働者も九万

人前後を占めた。

一月中は、一目瞭然と判り出されることになった。

ある程度規模以上の解雇は二月に入ってから発生し、ここでは正社員雇用は確保されたが、「雇用の調整弁」としてのパート、アルバイトが「はがき一枚、電話一本」で、ダイエー六百三十人、そう六百七十人、カネテツリカファーズ二百人……と当然のように解雇された。

大量解雇を前にして、二月五日から尼崎・神戸の両地区労とユニオンがコミュニティ・ユニオン全国ネットワークの全面的な支援を受けて、「阪神大震災労働・雇用ホットライン」を開設した。六月末まで相談件

数に千七百件を超えたが、震災下の休業補償など救済

策の普及に全力を尽くすこと。また、被災労働者ユニオンを結成して五十社ほどの企業との交渉を進め、解雇の撤回、休業補償や退職条件の向上などを実現し、解決してきた。これらは、その後の解雇防止などにも影響を与えて、被災地での権利を低下し、労働組合の必要性を働く者の連帯の

た。また、被災労働者ユニオンを結成して五十社ほどの企業との交渉を進め、解雇の撤回、休業補償や退職条件の向上などを実現し、解決してきた。これらは、その後の解雇防止などにも影響を与えて、被災地での権利を低下し、労働組合の必要性を働く者の連帯の

力と大切さを示すことになった。

地域に開かれた労働組合であるユニオンと地域の労働組合組織である地区労働特性が発揮されてきた活動であったが、寝袋持参で駆けつけてくれたユニオンの全国の仲間や国労闘争団・各地の地区労働の支援があったればこそできた取り組みであった。地域労働運動の再生に全力をあげたい。

(被災労働者ユニオン委員長 黒崎隆雄)

不当判決に抗議

組合パッジ問題

組合パッジを日常職場で着用するのは正当な組合活動ではないとして、東京地方裁判所は、昨年十二月十四日、団結権侵害を容認する不当な判決を出した。

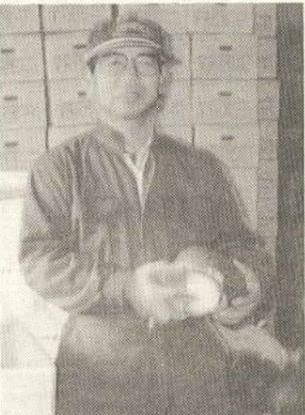
この事件は、JR東海会社の国労組合員が、組合パッジを着用して夏季手当をカットされたことは不当労働行為にあたるとして東京都地方労働委員会に救済を申し立てたことに始まる。都労委は八九年三月に組合パッジ着用は「正当な組合活動」として救済、JR東海会社はこれを不服として控訴していた。



カネテツ兵庫工場前で抗議行動

農業を評価せよ

農家・農林存亡の危機



農作業中の金児さん

新食糧法がスタートするのかが先が見えない不満。米価の行方や転作の強化など、どこまで外国に譲

今、政治に求める事は、

食料の自給率の向上と安全な食料の安定供給を国の基本として、農業が果たしている国土・環境保全など公益的機能を正しく評価し、農家の所得が確保されるよう生産と生活の基盤を整備することだ。

経済効率至上主義のグローバルなき規模拡大政策では、日本の農家も農村も残らない。(北海道上川郡和寒町 金児義明)

「護憲の党」に期待する

私鉄総連 川辺 久男

先日、久しぶりに旧友と面会した。彼は詩人として著名、会社役員で人脈は総保守なのに、国会レベル、知事選では、社会党の後援会長でもある。

ちょうど、労組幹部も参加し、新党首が武村氏の新聞。党員であることがはずかしい夜だった。

私鉄総連の「職場から闘いを組織するアンケート調査」(約十三万人・中間集

約によれば、「参院選挙権」が三六%、次の衆院選挙投票にも「行かない」「たぶん行かない」と答えた人が二〇%。うち三十歳以下では三

四%という。理由は「投票したい政党、政治家なし」「政治に関心ない」「政治批判の意思表示」「小選挙区制不満」の順。つまり「イヤ」がさしたというところだ。

無関心というより社会党をよく見つけていたのだ。今、暗いから「そと」を叩く星もよく見える。それは真の護憲の党への期待である。



遊想



ピカソになり損ねた

画家—藤田 嗣治



空間日動美術館東館正面

あまり氣勢が上らない電柱のボスター類は気にもなからなかったのに、なぜかこれだけとあんな不思議な思いをきた。チラシから、その先、期日が二月四日、茨城県空間の市の間日動美術館で開催された藤田嗣治展の宣伝チラシが目に入った。商店や

内所にあつたものだ。これも受け売りのだが、藤田が世界のフジタになれたのは、最初のバリ留学時代に、日本画の技法をベースにした「乳白色の絵肌」を開発したからだといわれる。かくいう私は、藤田の人物には全くの門外漢である。そういう私をひきつけた藤田の作品は、「乳白色の絵肌」でも、代表的な作ともいわれる「室内(妻と私)」でもない。戦争画なのである。だが戦争画は一枚も展示されていなかった。私は藤田について門外漢だと言った。目当てる戦争画でさえ、昨年八月号の芸術新潮「カンパス」が明かす画家たちの「戦争」で知ったばかりなのだ。同誌には藤田の戦争画が五、六枚も載っていた。その中の「アツツ島玉砕」が描いた。尋常な技術では描けないと思う。藤田の絵は戦争画しかなく、あの絵は、追真の場面を感じていないと思ふ。藤田は戦争責任なんて

岩波新書
○「天地動乱の時代」
○石橋克彦著

政治に関心をもち私。『天地動乱の時代』(岩波新書)を買った。帰宅後、扉を見てビックリ、副題に「地震学者は警告する」とあるではないか。しまった、と思ったが後のまづり。著者は建設省のお役人。おもしろいはずがなかつた。パラパラ頁をめくっていたが、いや〜とこいなかなかおもしろい。黒船来航して維新、「天地動乱」と政治動乱がリアルに描かれる。自然科学者は社会科学に無関心というのが通り相場だが、著者の石橋克彦

彦氏は、歴史学者をしのぐ造詣をお持ちになるばかりか、文才も〇〇〇〇作家をもはるかにしのぐ筆力だ。第一章「幕末二つの動乱」を楽しんだ。第二章は「天地の破局」。大正関東大震災がそのテーマで、「今村・大森論争」が面白い。大地震を警告する今村助教、地震学界の泰斗として政治を考える大森教授。大地は動乱し、一九二一年九月一日、午前十一時五十八分三十一・六秒、今村助教に歴史は軍配をあげた。

山の恵 私の読書

本書によれば、プレートテクトニクス「の理論は、今では小学生でも知っている。第三章「大地震の正体と原因」、第四章「関東、東海地方の大地震発生のしく

みは、いわば地震学における理論と実践。本書の初版は一九九四年八月二十日、それから約五ヶ月後、阪神地方を直下型大地震が襲った。な

知人を見舞つたため、阪神地方を訪れたとき、いつも聞かされた言葉がこれである。震災復旧は遅々としてすすまない。あたかもフックホルに咬み込まれてしまったかのよう



みんなで 創る紙面

週刊「新社会」の見本紙をお届けします。出来栄については、ご批評を編集部までお寄せ下さい。原稿依頼から割りつけ、校正まで、すべてがボランティア頼りで仕上がったものです。ハツラツと正義、真剣、明晰、努力、他者への優しさが伝われば幸いです。本紙定期発行は三月上旬の予定。各地の動きや随筆など沢山の投稿をお待ちしています。



迫真の「アツツ島玉砕」(部分)

藤田は戦争責任なんて感じていると思ふ。藤田は戦争責任なんて感じていると思ふ。藤田は戦争責任なんて感じていると思ふ。藤田は戦争責任なんて感じていると思ふ。

映画 ブレイブハート

最も壮麗、最も美しい、生涯忘れ得ぬ感動。



民族独立戦争
そのロマンと悲劇

「マッドマックス」や「リースル・ウェポン」など、極限的な活劇がウレであったメル・ギブソンが、自ら惚れこんで監督と主演を兼ねただけであらう、激烈な戦闘シーン、叙詩としての本格的な大作。その結果、「高貴な野人」の英雄物語にとどまらず、スコットランドの歴史は「これはリースル・ウェポン・イン・キ」で巧みな戦術を駆使して、それだけでは歴史的、構造的な厚みに欠ける。ま